

2



この夏の星を見る

辻村深月 / KADOKAWA ¥1,900

『この星』は、コロナ禍で不自由な思いをした中高生たちが星を通じてつながる物語。その本を彼らと同年代の子どもたちに触れる司書の皆さまが選んでくださったこと、光栄に思います。ありがとうございました。

辻村深月さんより

3



私たちの世代は

瀬尾まいこ / 文藝春秋 ¥1,700

イチオシ本に選んでいただきうれしいです。高校生の皆さんにも、息苦しい時期や思い通りにいかなかった時期があったと思います。どんな日々であっても、皆さんの中にきらめくものがあればいいなと願っています。

瀬尾まいこさんより

4



続 窓ぎわのトットちゃん

黒柳徹子 / 講談社 ¥1,500

平和への願いから書かれた本書ですが、著者の黒柳さんが、母校の校歌の一節「咲くはわが身のつとめなり」を胸に、自分が「咲く」ために、もがき続けた青春記でもあります。若い皆さんにぜひ読んでいただきたいです。

担当編集者さんより

5



レーエンデ国物語

多崎礼 / 講談社 ¥1,950

良い子でいることに息苦しさを覚え、抑圧されることに疑問を感じ、世間でいう幸福と自分が求める幸福は別物であることに気づいてしまった貴方に、「貴方が望む貴方であれ」と伝えたくて、この物語を書きました。

多崎礼さんより

6



祖母姫、ロンドンへ行く！

榎野道流 / 小学館 ¥1,600

この本を書きながら、幾度も思いました。もっともっと、祖母と話をしておけばよかった。色んなところへ一緒に行けばよかったと。この本を読んだ皆さんが、人生の先輩たちとお喋りしたいなと思ってくださったら最高です。

榎野道流さんより

7



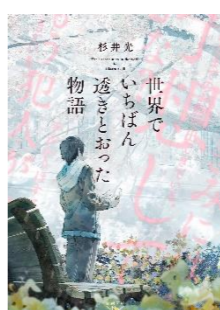
宙わたる教室

伊与原新 / 文藝春秋 ¥1,600

イチオシ本に選んでいただき、ありがとうございます！物語の舞台は、年齢も境遇も様々な生徒が集まる定時制高校。夜の実験室で宇宙に思いを馳せる科学部の面々にエールを送りつつ読んでいただけると嬉しいです。

伊与原新さんより

9



世界でいちばん透きとおった物語

杉井光 / 新潮社 ¥670

子供の頃に読んで心底驚かされたとあるミステリ小説への憧れから、この本を書きました。

この本がまた、だれかにとっての忘れられない一冊になりますように。

杉井光さんより

8



自分の言葉でつくるオタク文章術 推しの素晴らしさを語りたのに「やばい！」しかでてこない

三宅香帆
ディスカヴァー・トゥエンティワン ¥1,600

学生時代、図書館で出会った登場人物への想いは、今も褪せることなく私の心を温めてくれます。あなたがそんな誰かへの想いを語りたくなったら、ぜひ本書を使ってください。

三宅香帆さんより

10



リカバリー・カバヒコ

青山美智子 / 光文社 ¥1,600

無傷で生きることが難しいし、一度も転ばない人なんてきっといないけれど、起き上がったとき気づけば前に進んでいるのかもしれない。リカバリーを繰り返しながら身につけた強さが、大切な味方になりますように。

青山美智子さんより

埼玉県の
高校図書館司書が
選んだ



イチオシ本 2023

1

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈 / 新潮社 ¥1,550

投票者コメントより

人にどう思われるか気にせず自分のやりたいことをやる成瀬がかっこいい。友達やクラスの中で気を使ってしまう、自分の素を出せない、という人は読むと勇気をもらえます。



宮島未奈さんからのメッセージ

カバーイラストの成瀬は西武ライオンズのユニフォームを着ています。

ライオンズの本拠地である埼玉でイチオシ本に選ばれるなんて、運命だったのかもしれない。

ぜひ高校生のうちに成瀬と出会ってください！